

事前評価書

1 事業名 老朽ため池等整備事業	地区名・路線名等 保見地区
2 事業概要 <ul style="list-style-type: none"> (1) 位置 豊田市 (2) 規模・内容 ため池 4 か所（受益面積 12.4ha）、利活用保全施設 1 式 (3) 事業期間 平成 21 年度から平成 24 年度 (4) 事業費 350,000 千円 	
3 必要性 <p>本地区で整備する 4 つのため池は、一体的に機能する地域で唯一の水源となっていますが、堤体が未改修のままであり、余裕高不足、堤体からの漏水、洪水吐の能力不足など老朽化が著しく進んでいます。また、地域が自然環境とふれあう憩いの場として機能する重要な位置にあります。このため、地域が自然と親しむ場を整備しつつ老朽化した施設の改修を行い、ため池の決壊による被害を未然に防止し、地域の安全と農業経営の安定を図り、併せて国土の保全に資する必要があります。</p>	
4 事業効果 <ul style="list-style-type: none"> (1) 評価期間 44 年間 (2) 基準年度 平成 20 年度 (3) 基準年における総費用（C） 308,271 千円 (4) 基準年における総便益（B） 337,769 千円 (5) 便益の内訳 災害防止効果、維持管理費節減効果 (6) 費用対効果（B／C） 1.10 (7) その他 特になし 	
5 事業をめぐる社会情勢 <p>本地域は、水稻を中心とした農業地帯であり、その唯一の水源として重要な役割を果たしています。このため、老朽化した施設の改修を行い、営農の安定化を図ること及び災害を未然に防止することが、地元から大きく期待されています。</p>	
6 その他特記事項 特になし	